

こども・若者からの意見聴取・反映の実施について

1. (仮称)枚方市こども計画(素案)の前段階にあたる「中間整理(案)」について、広く意見を聴きます。

中間整理(案)の「やさしい版」(別紙案)で聴く		
対象	質問内容	手法
小学5年生～中学3年生 (上記対象以外からの回答も可能とする)	こども計画中間整理(案)「やさしい版」に書いてある取り組みをみて、どのように思いますか。「もっとこんなことをしてほしいな」「もっとこうしたらよくなるんじゃないかな」など、あなたの意見を自由に書いてください。	タブレット(公立の小学5年生～中学3年生) 市ホームページ
中間整理(案)の「概要版」(別紙案)で聴く		
対象	質問内容	手法
39歳までのこども・若者 子育て当事者	こども計画中間整理(案)「概要版」に書いてある「5つの目標」や「主な取り組み」の内容をみて、希望や、より良くするためのご意見などをお伺いします。	市ホームページ

「やさしい版」と「概要版」は、どちらも同じホームページに掲載し、こども・若者・子育て当事者自身がどちらについても意見を提出できるようにする予定です。

2. 声を聴かれにくいこども・若者から、意見を聴きます。

小学校教育への円滑な接続の推進について聴く		
対象	質問内容	手法
未就学児	小学校のことで知りたいことは、な～に？	保育所・幼稚園へ訪問し、子どもたちへは担任の先生から聴いてもらう。
障害のある子ども等への支援の充実について聴く		
対象	質問内容	手法
子ども発達支援センターの通所児童(未就学児)	センターに来るのって楽しい？ どんな遊びが好き？ など	子ども発達支援センターへ訪問し、児童に聴く。
学童期・思春期、青年期の取り組みについて聴く		
対象	質問内容	手法
支援学校の生徒	【調整中】 (想定：居場所について)	むらの高等支援学校へ訪問し、生徒に聴く。

中間整理（案）の「概要版」（別紙案）で聴く		
対象	質問内容	手法
ひきこもり当事者	こども計画中間整理（案）「概要版」に書いてある「5つの目標」や「主な取り組み」の内容をみて、希望や、より良くするためのご意見などをお伺いします。	・居場所支援事業「ひらば」のコーディネーターと調整の上、訪問して中間整理（案）の「概要版」の内容を説明し、フォーム入力などで回答いただく。 ・市相談窓口で内容を説明し、フォーム入力などで回答いただく。

3. その他、色々な機会を捉えて、こども・若者から、意見を聴きます。

学童期・思春期の居場所づくりの推進について聴く 【放課後子ども課が実施している対面式ヒアリング調査との連携】		
対象	質問内容	手法
小学生	「どんなことができる場所」や「どんなものがある場所」なら毎日でも行きたくなる～？	留守家庭児童会室・放課後オープンスクエアへ訪問し、児童に声をかけて聴き取る。
学童期・思春期の居場所づくりの推進について聴く 【子ども食堂】		
対象	質問内容	手法
小学生・中学生	「どんなことができる場所」や「どんなものがある場所」なら毎日でも行きたくなる～？	子ども食堂へ訪問し、児童・生徒に声をかけて聴き取る。
学童期・思春期の居場所づくりの推進について聴く 【教育指導課が実施している「君のアイデアが未来を変えるプロジェクト」に応募（採用されるかどうかは学校が判断）】		
対象	議論内容（テーマ）	手法
小学生・中学生	自分の「居場所」ってなんだろう？	本テーマを選択した学校において、議論いただく。
学童期・思春期の居場所づくりの推進について聴く 【枚方まつり実施時にブースを出店し、子どもを守る条例の啓発とともに意見聴取を実施】		
対象	質問内容（案）	手法
小学生・中学生 （未就学児等を含む）	枚方にあったらいいなあと思う“もの”	ブース来場者に自由に書いてもらう。
学童期・思春期の居場所づくりの推進について聴く 【「総合的な学習（探求）の時間」で、市が中学校を訪問する際に意見聴取を実施】		
対象	質問内容（案）	手法
中学生	「どんな居場所」があればいいと思う？	学校訪問時に聴き取る。